

ともにアジアに生きる

— 古代に学ぶ、九州の役割と魅力 —

九州は、日本が「国」をなす前から大陸と生き、文化が混じる最先端の地でありました。海を越えて大陸と交流した先人の跡から、今と未来へのメッセージを感じたい。

両先生のお話を古代人が交流の舞台とした伊都国で拝聴する貴重な時間をお過ごし下さい。



韓国・東亜大学校にて

にし たに ただし 西谷正氏

海の道むなかた館長
九州大学名誉教授

1938年、大阪府生まれ。
京都大学大学院文学研究科修士課程修了。専攻は東アジア考古学。国立奈良文化財研究所、九州大学教授などを経て現職。元日本考古学協会会長。アジアの視点からわかりやすく考古学を楽しむ市民講座も多く展開している。



撮影 蛭田有一

カン サン ジュン 姜尚中氏

聖学院大学全学教授
東京大学名誉教授

1950年、熊本市生まれ。
早稲田大学大学院政治学研究科博士課程修了。専攻は政治学・政治思想史。東京大学大学院情報学環教授を経て、2013年より現職。今春刊行された『心』は、前作『母-オモニー』に続く自伝的小説として話題を呼んでいる。

日時

2013年11月24日(日) 13:00～16:30

①西谷正氏基調講演 ②姜尚中氏基調講演 ③両氏対談

会場

はるかぜ
東風小学校 糸島市潤4-10-1 (MAPは裏面)

定員

500名

料金

3000円 要申込、詳しくは裏面参照

【主催】文化財で楽しむ日韓交流5周年記念講演実行委員会

【協力】西南学院大学

【後援】九州経済産業局・九州国立博物館・(公財)九州国立博物館振興財団・九州観光推進機構・福岡県教育委員会・福岡市福岡市教育委員会・糸島市・糸島市教育委員会・駐福岡大韓民国総領事館・韓国観光公社・福岡県日韓親善協会

【事務局】〒814-0001 福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル 310 (有)かたらんね TEL080-4282-0158(講演会専用) FAX092-823-1708

申し込み方法

定員500名
ご入金確認の先着順
残席状況はHPにて

ご入金確認後2週間以内にチケットを郵送します。

■お申し込み

- ① ホームページの申込みフォームより
<http://www.bunkazai-koryu.com>
- ② FAX 092-823-1708
- ③ ハガキ 〒814-0001
福岡市早良区百道浜2-1-22 SRPセンタービル310
(有)かたらんね「5周年」係

(電話でのお申し込みはお受けしておりませんのでご了承下さい)

②③の場合

- 「5周年講演会申込み」と明記の上、「お名前(ふりがな必須)・住所・日中連絡可能な電話・FAX・Eメール」を上記あてにお送りください。
- 直行バス(下欄参照)希望の方は、「バス申込み」と記入してください。
- 複数人数でのお申し込みも、それぞれのお名前と連絡先をご記入下さい。

■参加料のお振込

- お申し込みと同時に参加料3000円(直行バス希望の方は、バス代とあわせて4500円)を下のいずれかへお振込下さい。
- 振込み人名義は、「お申し込みと同じ名前(フルネーム)」をお願いします。
- 複数でお申し込みになり、まとめてお振込みの場合は、代表者のお名前をお願いします。

◎福岡銀行 本店営業部(普通)6343861

◎西日本シティ銀行 シーサイドもち出張所(普通)3000649

◎ゆうちょ銀行 一七九(イチナナキユウ)店(当座)0123421

いずれも名義は 振込手数料はご負担願います。

会場ご案内

東風(はるかぜ)小学校体育館

福岡県糸島市潤(うるう)4-10-1

*電話はご遠慮ください

お申し込みの方へは、
会場付近の詳細地図をチケットに同封します。

■公共交通機関の場合

JR筑肥線波多江駅より約1km、徒歩15分

■タクシーご利用の場合

JR波多江駅より約5分、550~600円

JR筑前原原駅より10~15分、800~1000円

■車の場合

小学校内への乗り入れは禁止です。また小学校の近隣には有料駐車場がありません。車でおいでになる方は、駅周辺の有料駐車場などを各自お探し下さい。

天神⇄会場の直行バスのご案内

天神から会場へ往復直行バスを用意します。

(行き/11:20発→12:00着)(帰り/終了次第)

予約制です。ご希望の方は上記「申込方法」参照の上、お申込み下さい。乗車券と集合場所を同封します。

(※参考:地下鉄天神駅→JR波多江駅は30分、片道560円)

往復
1500円
要予約

5周年記念講演会を応援する会

世界の中でアジアが占める存在感が大きくなる21世紀において、九州の役割には特別なものがあります。人も物も情報も国境を越える新しい時代に突入した今、そして国際関係がますます万人の日常と緊密に関わるものと実感する今だからこそ、2000年を遡り、古代九州が果たした大陸との交流の意義を改めて学びます。

シリーズ5周年を記念したこの講演会は、九州独自の魅力と底力を深く知って頂くことを目指して企画されたものです。九州の役割と可能性を再発見するとともに、情報を発信し人の交流に繋げていく今回の企画を、私たちは応援いたします。

代表 石原 進	(九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長)
石村 僖悟	(株式会社石村萬盛堂 代表取締役社長)
矢頭美世子	(株式会社やずや 代表取締役会長)
松本 嶺男	(糸島市長)
李 鶴柱	(韓国観光公社 福岡支社長)
広崎 靖邦	(九州国立博物館振興財団 専務理事)

文化財で楽しむ
日韓交流シリーズについて

2009年より、韓国の遺跡や文化財を目で楽しみながら、その中に九州との繋がりを再発見するセミナーと現地講座を続けてきました。東アジア考古学の専門家である西谷正先生に一貫して講座をお願いし、常に「アジア」の視点で九州を学んできました。過去9回のテーマは次のとおりです。

- ①韓国博物館開館100周年
- ②江原道 ③韓国南道 ④济州島
- ⑤百濟 ⑥新羅 ⑦加耶 ⑧高句麗 ⑨三別抄の乱

10回目の講座、そして5周年となる今回、姜尚中先生と西谷正先生に、アジアの中の九州を語って頂ける貴重な時間を、皆さまにお過ごし頂けることは望外の喜びです。

なぜ、この会場?

糸島半島には伊都国という古代国家が栄えていました。海峡を越えて九州と朝鮮半島の人々が行き来しており、それらの遺跡が多く残っています。

東風小学校はその遺跡に囲まれた場所にあり、このシリーズの趣旨を体感して頂くに最もふさわしい会場です。目の前に「志登支石墓(しとせせきぼ)」があり、「可也山(かやさん)」がそびえ、校舎の下には「潤地頭給(うるうじどうきゅう)遺跡」という古代ガラス工房が眠っています。近くの「志登神社」は当時の海に面した場所で、航海の安全を祈ったと思われます。土地が持つ力に包まれて、両先生のお話をお聞きすることで、きっとご参加の方々それぞれが何か感じて頂けることでしょう。

事務局 <http://www.bunkazai-koryu.com>
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22 SRPセンタービル310
(有)かたらんね(担当:和田、松山)
TEL080-4282-0158(講演会専用) FAX092-823-1708